

一橋大学国際・公共政策大学院 (IPP)
研究プロジェクト「公共部門のリスクマネジメント」
—2007 (平成19) 年度冬学期公開講座・実施要項—

1. 主 催 一橋大学国際・公共政策大学院

2. 目 的

一橋大学国際・公共政策大学院では、「公共部門のリスクマネジメント」について、官民学連携の研究プロジェクトを進めてきました。そのコンセプトは、災害対策の実施主体である自治体、住民、民間企業が、それぞれ自発的に防災に取り組む努力を促進することであり、そのために必要となる社会システムのあり方や自治体の役割について検討を進めてきました。また、学際的な研究として、災害時における企業の事業継続や医療・介護の提供体制についても検討を行ってきました。

本講義は、こうした研究によって開発された公共部門のリスクマネジメントに関する教育モデルに基づいて行われるものです。その内容は、自治体の災害対策の実際から始まり、続いて、それを支える行財政システムを取り上げ、官民の事業継続など、より実践的・先進的な事例研究からなっています。

講義では、受講者が自然災害に関する公共政策の役割と課題について理解を深め、経済学、法学、民間市場原理等のアプローチから解決策を自ら導き出す力を培うことを目指しています。

3. 実施期間 平成20年2月12日(火) — 14日(木)

4. 日程・内容 別紙日程表のとおり

5. 実施会場 如水会館1Fコンファレンスルーム
〒東京都千代田区一ツ橋2-1-1 電話: 03 (3261) 1101 (代)
<http://www.kaikan.co.jp/josui/company/access.html>



地下鉄東西線 (営団) 竹橋駅下車	1B 出口	徒歩 4 分
地下鉄半蔵門線 (営団) 神保町下車	A8 出口	徒歩 3 分
地下鉄三田線 (営団) 神保町下車	A8 出口	徒歩 3 分
地下鉄新宿線 (都営) 神保町下車	A8 出口	徒歩 3 分

6. 受講対象

自治体、市民団体および企業などで災害対策に携わっている方々をはじめ、広く公共経営におけるリスクへの対処に関心のある方々。

7. 募集人員 20名

8. 受講経費 教材費 5,000円（別途、銀行振込用紙をお送りします）

9. 申込方法

- 提出書類：「受講申込書」（別紙様式）をファックスまたは E-mail でご送付下さい。
件名に「リスクマネジメント公開講座申込み」と明記してください。
- 申込期限：平成20年1月28日（月）
- 申込先：一橋大学国際・公共政策大学院 公共経済プログラム（杉本宛）
〒186-8601 国立市中2-1
FAX: 042-580-9085 TEL: 042-580-9136
E-mail: hsugi@econ.hit-u.ac.jp

10. 受講者の決定

募集人員を超える場合は申込順とさせていただきます。

11. 受講者の集合日時および場所

平成20年2月12日（火）9時45分 如水会館1F コンファレンスルーム

12. 担当者

浅野憲周 一橋大学国際・公共政策大学院客員教授
野村総合研究所システムコンサルティング部・室長

高橋佳奈 一橋大学国際・公共政策大学院客員准教授
野村総合研究所システムコンサルティング部・副主任コンサルタント

13. 講師予定者(アイウエオ順)

浅野憲周 一橋大学国際・公共政策大学院 客員教授
岩田孝仁 静岡県防災局 防災情報室長
河原和夫 東京医科歯科大学大学院・医歯学総合研究科 教授
高橋佳奈 一橋大学国際・公共政策大学院 客員准教授
田谷 聡 一橋大学国際・公共政策大学院 教授
田近栄治 一橋大学国際・公共政策大学院 教授
野田健太郎 日本政策投資銀行・公共ソリューション部 CSR支援室長
宮崎 毅 明海大学経済学部 講師
山重慎二 一橋大学国際・公共政策大学院 准教授
渡辺智之 一橋大学国際・公共政策大学院 教授

講義日程案（12/26 現在）

（注）授業の開始・終了時間は変更する場合があります。

時 限	内 容	講 師
2月12日(火)： 地方自治体の役割		
1時限 10:00-11:30	概論と問題意識 <ul style="list-style-type: none"> ・ 概論：防災とは何か、日本における災害と防災施策の概要を紹介 ・ 阪神淡路大震災などの状況や想定首都直下地震の被害の様相など 	浅野、高橋
2時限 12:50-14:30	公共施設の防災・耐震対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎、学校、病院などの公共施設の防災対策 ・ 公共が所有、管理する固定資産や道路などの防災対策 	山重
3時限 14:40-16:10	事例紹介1 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京都の事例 	東京都 総合防災部 防災対策課
4時限 16:20-17:50	事例紹介2 <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対策の中での地方自治体の役割 ・ 静岡県の防災の取り組み 	田谷、岩田
2月13日(水)： 行財政システム		
1時限 10:00-12:00	復旧・復興と住民の生活再建 <ul style="list-style-type: none"> ・ 阪神淡路大震災、新潟県中越沖地震を例として、住民の生活（住宅）再建の状況を紹介 ・ 災害救助法や生活再建支援法など既存の法制度の問題点 	田近、宮崎
2時限 13:00-14:30	災害と税制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民や企業が災害対策を実施するためのインセンティブとしての税制のあり方 ・ 災害が発生した場合の住民や企業を救済するための税制のあり方 	渡辺
3時限 14:40-16:10	保険の役割 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本及び海外の災害保険制度の概要 ・ 住民の自助努力としての保険制度と行政施策との接点について 	浅野、高橋
2月14日(木)： 業務継続(BCP)		
1時限 10:00-11:30	自治体の業務継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体の業務継続の必要性やその計画策定の動向 ・ 米国事例の紹介 	浅野、高橋
2時限 12:50-14:20	民間企業のBCP <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間企業の災害に対するBCPの状況の紹介 ・ 公共や地域社会との連携のあり方 	野田
3時限 14:40-16:10	災害時の医療活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去の災害事例をもとに、災害発生時の医療活動の問題点を紹介 ・ 広域搬送、医薬品調達などのネットワークについて 	河原
4時限 16:30-18:00	総括	浅野・高橋
2月15日(金・午前中)： 消防庁「第八方面救助救急演習」見学（希望者のみ）		

受付番号 _____

一橋大学国際・公共政策大学院
2007（平成19）年度冬学期公開講座「公共部門のリスクマネジメント」
受講申込書

年 月 日

一橋大学国際・公共政策大学院 院長
大芝 亮 殿

氏 名 _____

2007（平成19）年度、一橋大学国際・公共政策大学院公開講座「公共部門のリスクマネジメント」を受講したいので、下記の通り申し込みます。

記

フリガナ		生年月日	年齢
氏 名		男・女 年 月 日	歳
現 住 所	〒 _____ 都・道 府・県 E-mail: _____ 電話番号: _____		
勤 務 先 名			
勤 務 先 住 所	〒 _____ 都・道 府・県 E-mail: _____ 電話番号: _____		
備 考	(講義の参考のため、受講希望の理由などについてご記入ください)		